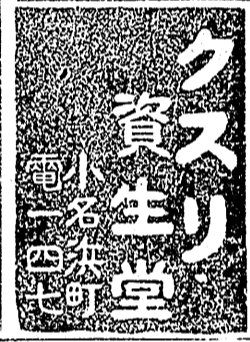




夕刊
発行所 伊藤隆次
編集者 小名濱町新聞社
印刷所 常磐新聞社
日刊日曜日休刊
一月二角 一月一元
廣告料 一行五十銭



夕刊
発行所 伊藤隆次
編集者 小名濱町新聞社
印刷所 常磐新聞社
日刊日曜日休刊
一月二角 一月一元
廣告料 一行五十銭

御陣屋跡切割りと

本町通りの舗装工事

今年内に着工の模様

小名濱町古港より江名町を阿部技手小し町常局開
一直線につなぐべき縣道御陣屋跡と役場跡に會合、其
御陣屋跡延長七十七間、幅の後の經過を聽取した上種
與六間の切割工事及び古港々打合せを了した結果若し
より西町（高水助役所）に至る時局が許すならば今年末頃
本町通り延長四三三間、には着工される模様である
幅員五間の舗装工事は去る 實現の時は上水道の敷設と
昭和十一年前者は工費二萬圓相まつて小名濱町の敷設と
圓、後者は二萬七千餘圓を全く一新、新興商工都市へ
以て計畫を樹て以來關係當の巨歩を踏み出すことにな
局は躍起の努力をつとめてらう
るが二十六日縣土木課よ

新築成った三建物

合同落成式舉行

大体七夕祭當日の豫定

小名濱漁港町管轄立地に鮮魚の手料理で純然たる
立する代表的三つの新築物魚が計畫されてゐる
然し時を同じうして竣功し
た町管轄市場 蟹城水産
業（行部）海産商組合事務
所の落成式は合同して來る
八月二日（七夕）舉行する事
に大体豫定されたもの、如昨二十八日午後六時半より
落成式當日は御手のもの小名濱小學校講堂に於て見

黒澤氏とお袂れの宴

同僚吏員一同の催し

論功行賞

本郡關係二勇士
今回發表された第二次論功
行賞で本郡關係は次の二勇
士

▲功七起八歩伍長
▲功七起八歩伍長
▲功七起八歩伍長
▲功七起八歩伍長

小名濱町會

三十一日招集

小名濱町では来る三十一日
町會招集
上水道設計變更の件、小
學校建築委員設置の件
を附議する

江名の軍國婆さん

羽二重日章旗二枚納

江名町大字御馬目いそ
さん（六）は六人の息子と多数
の男子を一族中に持つてあ
るが一人として今事變に出
動したものでなく「忠國に申
譯なし」と第一線勇士の激
勵慰問を思ひ立ち極貧の中
から十餘圓を貯めて四尺に
三尺の羽二重日章旗二枚を
作成、目下歸省中の比佐陸
軍參謀官に獻納方を依頼し
たがこの老婆の赤誠には比
佐參謀官もいたく感動した

鹿島村常會

二十九日午後開會

鹿島村では今二十九日午後
二時より小學校で村、常會
（各種團休長、振興委員）を
開き左記を協議した

走熊郵便所の 電信電話取扱

鹿島村走熊郵便取扱所では
去る二十六日から電信電話
事務の取扱を開始

生活改善と 報國貯金

石城郡江名町で
は去る二十六日午前十時か
ら區長宅に會合生活改善及
び報國貯金の實行につき協
議の結果區内の江名、北街
南街、草深町、中町、新町
船内町を其まゝ七組に分け
て一月一日一錢づつ、の貯金
を必行することの中合せを
なした

講習所普通科生

仙臺通信局講習所普通科生

百名の採用試験は九月一、午後三時頃鹿町丸通遊藝店
二の両日平市及び他管内敷安部遊藝（園）のオート三輪
ケ所で行はれる、受験希望者に跳ねられ金治一週間の
者は返信料同封規則書を取負傷
寄せ來月十五日までに申込
めばよ
天気豫報
今晚 北東の風晴れ
明日 北東の風晴れ一時
曇り

小名濱唯一の海水浴旅館

一瞬の下に海洋を收め
涼風肌にしみ夏を忘る

吉田屋旅館

小名濱海岸
電話十四番

眞夏への洋品？

海水浴への準備は？

金成屋洋品店

小名濱町中島通
電話百五十三番

開院

小名濱町沖見町一ノ七
（辨天横町一直接の海岸通）

西山醫院

内科、小兒科
花柳病科
院長 千賀醫學士 西山 重
◎高田漢一 博士出診日
毎月第三、土日の両日
八月のみは第二土日の両日に變更



★ 巷の★

小名濱小學校、第一第二二分立説議頭し町當局を動す

小名濱小學校を第一第二に分立せよの聲は町民の輿論を化し真剣に論議されるに至つたが、町會議員の大多数も二校分立を支援する傾きとなり町當局に於ても計畫當時と今日では町勢一般にも大なる變化を來し居るに鑑み町當事者に於ても再考の餘地を認めるに至つた、殊に日本水産工業の建設は西へ西への發展を告げ現校舍の増築等には單なる彌縫策となり復雜化するのみで、左なきだに二千の生徒と五十に垂んとする教職員が一校に詰込主務は弊害のみ大で識者をして苦慮されてゐたが、愈々現校舍裏へ本建築の段取りと迄進展した折柄、この際断然この計畫を變更して適地を選び第二小學校の建設へは町發展の上よりも教育上にも劃期的の方針で現状町勢に副ひ、將來に備ふべきであるの説は議論でなく實際に別した言分丈けに有力化して來た

計畫と實際は小名濱の如く發展途上に拍車を掛ける土地に於てはこそを來す事は當然で當初の計畫が時代通れとなつた際は恬然として放擲し新時代の要求に順應

陣中通信

し對處する事が當局としてれば他事乍ら御安心を願ひの負はされた重要な責任を担ひます

小名濱商港の完成魚市場の新裝... 躍進正に市制を目前にして進撃の小名濱町の前途多祥を衷心より御祈り申上り上げます、末尾ながら貴下の御厚意を謝し御身御自愛專一に 八島正太郎

撞球臺

附屬品一式 右讓渡又は賃貸の御相談に應じます 御希望の方は本誌に御申出下さい 常磐新聞社

日曹合成 炭酸 販賣 日曹曹達 灰 販賣 日曹自動三輪車 販賣 其他化學藥品類 魚糖製造 日本曹達株式會社 江名工場

外科、花柳病科 内科、小兒科 レントゲン科

草野醫院

◆入院隨意◆ 小名濱町中町 電話一七三番

健全第一主義 企業への出發

郡山無盡へ御加入下さい 郡山無盡小名濱出張所

皇恩會 小松洋服店 平市穂才小路十二 小松正治

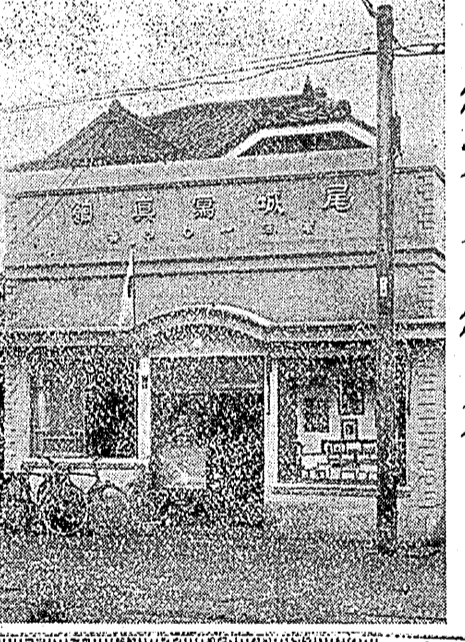
眼科専門 鈴木眼科醫院

本院 植田町 分院 小名濱町古港

齒科一般 佐々木齒科醫院

日本齒科醫學士 佐々木三郎 泉村小學校前 電話一番

暑中御伺 御寫眞の御用命は



尾城寫眞館へ

内科・外科(内臟外科) 花柳病科・皮膚科

石井醫院

小名濱町中町 電話一〇四番 小名濱町仲町 電話十八番

前澤醫院

院長 醫學士 前澤正 江名町折戸字津浦 電話一三三三

宅扱と小口扱貨物は 磐城海岸軌道線指定

小名濱運送株式會社 小名濱本社電話一〇六番 泉驛出張所電話十五番 江名濱出張所電話三三番

平病院

院長 醫學博士 鈴木定藏 (平市元其濟病院跡) 電話六四一番 部長 鈴木定藏 部長 高橋俊幸 部長 佐藤幾要司 部長 鈴木定藏 部長 鈴木定藏 部長 鈴木定藏 部長 鈴木定藏

北川外科

平市新川町(電話四六四番) 診療晝夜 入院隨時 醫學博士 北川芳夫 技術師 三浦常保